



平成18年6月5日

各 位

会 社 名 株式会社ワンダーコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 宇津木 雅美
(コード番号：3344)
問合せ先 取締役管理統括長 塚田 英雄
(TEL：029-853-1313)

公募及び第三者割当による新株式発行並びに株式売出しに関するお知らせ

当社は、平成18年6月5日開催の取締役会において、公募及び第三者割当による新株式発行並びに当社株式の売出しに関し、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 公募による新株式発行(一般募集)

- (1) 募集株式の種類及び数 当社普通株式 2,100株
- (2) 払込金額の決定方法 日本証券業協会の定める公正慣習規則第14号第7条の2に規定される方式により、平成18年6月14日(水)から平成18年6月20日(火)までの間のいずれかの日(以下「発行価格等決定日」という。)に決定する。
- (3) 増加する資本金及び資本準備金の額 増加する資本金の額は、1株につき上記(2)により決定される払込金額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。増加する資本準備金の額は、1株につき当該払込金額から当該増加する資本金の額を減じた額とする。
- (4) 募集方法 一般募集とし、野村證券株式会社、大和証券エスエムビーシー株式会社、新光証券株式会社、三菱UFJ証券株式会社、水戸証券株式会社、岡三証券株式会社及び極東証券株式会社(以下「引受人」と総称する。)に全株式を買取引受けさせる。
なお、一般募集における発行価格(募集価格)は、日本証券業協会の定める公正慣習規則第14号第7条の2に規定される方式により、発行価格等決定日における株式会社ジャスダック証券取引所の終値(当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値)に0.90~1.00を乗じた価格(1円未満端数切捨て)を仮条件として、需要状況を勘案した上で決定する。
- (5) 引受人の対価 引受手数料は支払わず、これに代わるものとして一般募集における発行価格(募集価格)と引受人より当社に払込まれる金額である払込金額との差額を引受人の手取金とする。

ご注意: この文書は、当社の新株式発行並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分(作成された場合)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

- (6) 申 込 期 間 発行価格等決定日の翌営業日から発行価格等決定日の2営業日後の日まで。
- (7) 払 込 期 日 平成18年6月21日(水)から平成18年6月27日(火)までの間のいずれかの日。ただし、発行価格等決定日の5営業日後の日とする。
- (8) 申込株数単位 1株
- (9) 払込金額、増加する資本金及び資本準備金の額、その他本新株式発行に必要な一切の事項の決定については、代表取締役社長 宇津木雅美に一任する。
- (10) 前記各号については、証券取引法による届出の効力発生を条件とする。

2. 第三者割当による新株式発行

- (1) 募 集 株 式 の 種類及び数 当社普通株式 3,900株
- (2) 払 込 金 額 の 決 定 方 法 発行価格等決定日に決定する。なお、払込金額は一般募集における発行価格(募集価格)と同一とする。
- (3) 増加する資本金及び資本準備金の額 増加する資本金の額は、1株につき上記(2)により決定される払込金額(一般募集における発行価格(募集価格)と同一の金額)の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。増加する資本準備金の額は、1株につき当該払込金額から当該増加する資本金の額を減じた額とする。
- (4) 割 当 先 及 び 割 当 株 式 数 株式会社カスミ 2,682株
ギガスケーズデンキ株式会社 1,218株
- (5) 申 込 期 間 発行価格等決定日の翌営業日から発行価格等決定日の2営業日後の日まで。なお、申込期間は一般募集における申込期間と同一とする。
- (6) 払 込 期 日 平成18年6月21日(水)から平成18年6月27日(火)までの間のいずれかの日。ただし、発行価格等決定日の5営業日後の日とする。なお、払込期日は一般募集における払込期日と同一とする。
- (7) 申込株数単位 1株
- (8) 払込金額、増加する資本金及び資本準備金の額、その他第三者割当による新株式発行に必要な一切の事項の決定については、代表取締役社長 宇津木雅美に一任する。
- (9) 前記各号については、証券取引法による届出の効力発生を条件とする。

3. 当社株式の売出し(引受人の買取引受による売出し)

- (1) 売 出 株 式 の 種類及び数 当社普通株式 410株
- (2) 売 出 人 小林 哲美
- (3) 売 出 価 格 日本証券業協会の定める公正慣習規則第14号第7条の2に規定される方式により、発行価格等決定日における株式会社ジャスダック証券取引所の終値(当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値)に0.90~1.00を乗じた価格(1円未満端数切捨て)を仮条件として、需要状況を勘案した上で決定する。なお、売出価格は一般募集における発行価格(募集価格)と同一とする。

ご注意: この文書は、当社の新株式発行並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分(作成された場合)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

- (4) 売 出 方 法 売出しとし、引受人に全株式を買取引受けさせる。
売出しにおける引受人の対価は、売出価格から引受人より売出人に支払われる金額である引受価額(一般募集における払込金額と同一とする。)を差し引いた額の総額とする。
- (5) 申 込 期 間 発行価格等決定日の翌営業日から発行価格等決定日の2営業日後の日まで。なお、申込期間は一般募集における申込期間と同一とする。
- (6) 受 渡 期 日 平成18年6月22日(木)から平成18年6月28日(水)までの間のいずれかの日。ただし、発行価格等決定日の6営業日後の日とする。
- (7) 申込株数単位 1株
- (8) 売出価格、その他本売出しに必要な一切の事項の決定については、代表取締役社長 宇津木雅美に一任する。
- (9) 前記各号については、証券取引法による届出の効力発生を条件とする。
4. 当社株式の売出し(オーバーアロットメントによる売出し)(後記<ご参考>1.を参照のこと。)
- (1) 売 出 株 式 の 種類及び数 当社普通株式 370株
なお、株式数は上限を示したものである。需要状況により減少し、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われな場合がある。売出株式数は、需要状況を勘案した上で、発行価格等決定日に決定される。
- (2) 売 出 人 野村証券株式会社
- (3) 売 出 価 格 未定(発行価格等決定日に決定する。なお、売出価格は引受人の買取引受による売出しにおける売出価格と同一とする。)
- (4) 売 出 方 法 一般募集及び引受人の買取引受による売出しの需要状況を勘案した上で、野村証券株式会社が当社株主から370株を上限として借入れる当社普通株式の売出しを行う。
- (5) 申 込 期 間 引受人の買取引受による売出しにおける申込期間と同一とする。
- (6) 受 渡 期 日 引受人の買取引受による売出しにおける受渡期日と同一にする。
- (7) 申込株数単位 1株
- (8) 売出価格、その他本売出しに必要な一切の事項の決定については、代表取締役社長 宇津木雅美に一任する。
- (9) 前記各号については、証券取引法による届出の効力発生を条件とする。

以 上

ご注意: この文書は、当社の新株式発行並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分(作成された場合)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

<ご参考>

1. オーバーアロットメントによる売出し等について

前記「4. 当社株式の売出し(オーバーアロットメントによる売出し)」に記載のオーバーアロットメントによる売出しは、前記「1. 公募による新株式発行(一般募集)」に記載の一般募集及び前記「3. 当社株式の売出し(引受人の買取引受による売出し)」に記載の引受人の買取引受による売出しにあたり、その需要状況を勘案した上で、当該募集及び売出しの主幹事会社である野村證券株式会社が当社株主から370株を上限として借入れる当社普通株式の売出しであります。オーバーアロットメントによる売出しの売出株式数は370株を予定しておりますが、当該売出株式数は上限の売出株式数であり、需要状況により減少し、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われない場合があります。

なお、オーバーアロットメントによる売出しが行われる場合、野村證券株式会社は、一般募集及び引受人の買取引受による売出しの対象となる株式とは別に、オーバーアロットメントによる売出しの売出株式数を上限として追加的に当社普通株式を取得する権利(以下「グリーンシューオプション」という。)を、一般募集、引受人の買取引受による売出し及びオーバーアロットメントによる売出し(以下「本件募集売出し」という。)の受渡期日に始まり、本件募集売出しの申込期間の終了する日の翌日から起算して30日目の日(30日目の日が営業日でない場合はその前営業日)に終了する期間を行使期間(以下「グリーンシューオプションの行使期間」という。)として上記当社株主から付与されます。

また、野村證券株式会社は、本件募集売出しの申込期間の終了する日の翌日からグリーンシューオプションの行使期間の最終日の3営業日前の日までの間(以下「シンジケートカバー取引期間」という。)、上記当社株主から借入れた株式(以下「借入れ株式」という。)の返却を目的として、株式会社ジャスダック証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限とする当社普通株式の買付け(以下「シンジケートカバー取引」という。)を行う場合があります。野村證券株式会社がシンジケートカバー取引により取得した全ての当社普通株式は、借入れ株式の返却に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、野村證券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

更に、野村證券株式会社は、本件募集売出しに伴って安定操作取引を行うことがあり、かかる安定操作取引により買付けた当社普通株式の全部又は一部を借入れ株式の返却に充当することがあります。

上記のとおりシンジケートカバー取引及び安定操作取引により買付けて返却に充当後の残余の借入れ株式は、野村證券株式会社がグリーンシューオプションを行使することにより返却されます。

2. 今回の公募増資及び第三者割当増資による発行済株式総数の推移

現在の発行済株式総数	47,760株(平成18年5月31日現在)
公募増資による増加株式数	2,100株
公募増資後の発行済株式総数	49,860株
第三者割当増資による増加株式数	3,900株
第三者割当増資後の発行済株式総数	53,760株

ご注意: この文書は、当社の新株式発行並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分(作成された場合)をご覧ください。投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

3. 調達資金の使途

(1) 今回の調達資金の使途

今回の公募増資及び第三者割当増資に係る手取概算額2,563,700,000円については、設備資金に1,563,700,000円を、借入金返済に1,000,000,000円を充当する予定であります。

なお、平成18年4月30日現在、当社の設備投資計画は以下の通りであります。

会社名	事業所名 (所在地)	セグメントの名称	設備の内容	投資予定額 (千円)		資金調達方法	着手年月	完了予定年月	完成後の増加能力
				総額	既支払額				
㈱ワンダーコーポレーション	WonderG00富岡店 (群馬県富岡市)	直営事業	移転増床	304,385	37,651	借入金及び増資資金	平成18年3月	平成18年7月	売場面積1,637㎡の増加
	WonderG00三郷店 (埼玉県三郷市)	直営事業	新設	382,912	137,821	借入金及び増資資金	平成18年3月	平成18年8月	売場面積2,310㎡の増加
	WonderG00いわき鹿島店 (福島県いわき市)	直営事業	新設	404,319	103,956	借入金及び増資資金	平成18年7月	平成18年10月	売場面積2,478㎡の増加
	WonderG00館林店 (群馬県館林市)	直営事業	新設	281,615	56,848	借入金及び増資資金	平成18年4月	平成18年7月	売場面積1,600㎡の増加
	WonderG00つくば南大通店 (茨城県つくば市)	直営事業	新設	233,959	26,132	借入金及び増資資金	平成18年9月	平成18年11月	売場面積2,060㎡の増加
	WonderG00水戸南店 (茨城県茨城町)	直営事業	新設	286,652	2,755	借入金及び増資資金	平成18年9月	平成18年12月	売場面積1,777㎡の増加
	WonderG00小山ゆうえんち店 (栃木県小山市)	直営事業	新設	245,000	—	借入金及び増資資金	平成18年11月	平成19年3月	売場面積1,884㎡の増加
	WonderG00白河店 (福島県白河市)	直営事業	新設	275,000	20,800	借入金及び増資資金	平成19年3月	平成19年4月	売場面積1,818㎡の増加

- (注) 1. 上記金額は、敷金・保証金を含んでおります。
 2. 上記金額は、経費及びリース契約額を含んでおりません。
 3. 上記金額は、消費税等を含んでおりません。

(2) 業績に与える見通し

今回の調達資金を設備投資と借入金の返済に充当することにより、新規出店の加速と財務体質の強化を見込んでおり、その結果として、売上高及び利益の増加が図れるものと考えております。

4. 株主への利益配分等

(1) 利益配分に関する基本方針

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置付け、事業の拡大による収益向上、安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、内部留保の充実などを勘案しつつ業績に応じた適正、かつ継続的な利益配分を行うことを基本としております。

(2) 配当決定に当たっての考え方

従来から、業績を十分勘案し、安定的な配当の維持継続に留意しております。

(3) 内部留保資金の使途

内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応していくため、経営体質の充実強化と将来の事業展開に役立て、さらなる事業拡大に努めていく所存であります。

ご注意: この文書は、当社の新株式発行並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分(作成された場合)をご覧くださいの上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

(4) 過去3決算期間の配当状況

	平成16年2月期	平成17年2月期	平成18年2月期
1株当たり当期純利益	50,668.18円	55,319.36円	26,470.78円
1株当たり年間配当金	2,000円	6,000円	3,000円
実績配当性向	3.9%	11.4%	11.3%
株主資本当期純利益率	19.2%	16.0%	12.9%
株主資本配当率	0.76%	1.82%	1.43%

(注) 1. 株主資本当期純利益率は、決算期末の当期純利益を株主資本(期首の資本の部合計と期末の資本の部合計の平均)で除した数値であります。

2. 株主資本配当率は、年間配当金総額を株主資本(期首の資本の部合計と期末の資本の部合計の平均)で除した数値であります。

5. 第三者割当増資の理由

本第三者割当増資は、持分法適用関係にある当社の支配株主である株式会社カスミ及びギガスケーズデンキ株式会社の持株比率を維持するために、前記「1. 公募による新株式発行(一般募集)」と並行して行うものであります。

6. 第三者割当増資における割当先である株式会社カスミ及びギガスケーズデンキ株式会社の概要別紙のとおりであります。

7. 第三者割当増資における確約書の提出に関する事項

当社は割当先である株式会社カスミ及びギガスケーズデンキ株式会社に対し、割当新株式を発行日から2年以内に譲渡する場合は、当社へ報告する旨の確約を依頼する予定であります。

8. その他

(1) 配分先の指定

該当事項はありません。

ただし、前記「1. 公募による新株式発行(一般募集)」と並行して、株式会社カスミ及びギガスケーズデンキ株式会社を割当先とする第三者割当増資が行われます。この第三者割当増資にあたり、当社は日本証券業協会の定める公正慣習規則第14号第9条の2に基づく一般募集の引受会社からの要請を遵守しております。

(2) 潜在株式による希薄化情報

当社は、平成13年改正旧商法第280条ノ20、平成13年改正旧商法第280条ノ21の規定に基づき、新株予約権(ストックオプション)を発行しております。なお、今回の公募増資及び第三者割当増資後の発行済株式総数(53,760株)に対する下記の新株発行予定残数の比率は1.8%となります。

ご注意: この文書は、当社の新株式発行並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分(作成された場合)をご覧くださいの上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

ストックオプションの付与の状況（平成18年5月31日現在）

株主総会決議	発行取締役会決議	新株式発行 予定残数	新株予約権の 行使時の払込 金額	資本 組入額	発行行使期間
平成16年6月30日	平成16年6月30日	976株	119,295円	59,648円	平成18年7月1日から 平成20年12月31日まで

(3) 過去3年間に行なわれたエクイティ・ファイナンスの状況等

①エクイティ・ファイナンスの状況

発行形態	発行日	発行株式数	発行価格
有償第三者割当増資	平成15年6月14日	540株	244,067円
公募増資（株式公開時）	平成16年10月12日	1,200株	850,000円

②過去3決算期間及び直前の株価等の推移

	平成16年2月期	平成17年2月期	平成18年2月期	平成19年2月期
始 値	－円	930,000円 □400,000円	390,000円 □429,000円	425,000円
高 値	－円	997,000円 □411,000円	1,270,000円 □475,000円	517,000円
安 値	－円	581,000円 □376,000円	375,000円 □418,000円	410,000円
終 値	－円	793,000円 □390,000円	850,000円 □450,000円	460,000円
株価収益率	－倍	14.1倍	34.0倍	－倍

- (注) 1. 平成16年10月13日付をもって日本証券業協会に店頭登録いたしましたので、それ以前の株価については該当事項はありません。
2. 平成19年2月期については、平成18年6月2日現在で表示しております。
3. 平成17年2月期の株価について、□印は、平成17年4月20日付株式分割による権利落後の株価であります。
4. 平成18年2月期の株価について、□印は、平成18年3月1日付株式分割による権利落後の株価であります。
5. 株価収益率は決算期末の株価(終値)を当該決算期の1株当たり当期純利益で除して算出しております。なお、平成17年2月期及び平成18年2月期の株価収益率につきましては、平成17年4月20日付及び平成18年3月1日付株式分割による影響を加味した決算期末の株価(終値)を当該決算期の1株当たり当期純利益で除して得た数値であります。
6. 株価は平成16年12月10日までは日本証券業協会におけるものであり、同日以降の株価は株式会社ジャスダック証券取引所におけるものであります。

(4) その他

該当事項はありません。

以 上

ご注意: この文書は、当社の新株式発行並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

別紙

(割当予定先である株式会社カスミの概要)

割当予定先の氏名又は名称		株式会社カスミ									
割当株数		2,682株									
払込金額		1,185,444,000円 (平成18年5月31日(水)における時価を基準として算出した見込額であります。)									
割当予定先の内容	本店所在地	茨城県つくば市西大橋599番地1									
	代表者の氏名	代表取締役社長 小濱 裕正									
	資本の額(平成18年2月28日現在)	13,806百万円									
	事業の内容	食料品を中心とした生活関連用品等のスーパーマーケット事業									
	大株主(平成18年2月28日現在)	<table border="0"> <tr> <td>イオン株式会社</td> <td>31.92%</td> </tr> <tr> <td>財団法人神林留学生奨学会</td> <td>3.67%</td> </tr> <tr> <td>カスミ取引先持株会</td> <td>3.60%</td> </tr> <tr> <td>日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)</td> <td>3.34%</td> </tr> <tr> <td>バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカ운ツ イー アイエスジー (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)</td> <td>2.89%</td> </tr> </table>	イオン株式会社	31.92%	財団法人神林留学生奨学会	3.67%	カスミ取引先持株会	3.60%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3.34%	バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカ운ツ イー アイエスジー (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)
イオン株式会社	31.92%										
財団法人神林留学生奨学会	3.67%										
カスミ取引先持株会	3.60%										
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3.34%										
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカ운ツ イー アイエスジー (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	2.89%										
当社との関係	出資関係	当社が保有している割当予定先の株式の数(平成18年2月28日現在)	一株								
		割当予定先が保有している当社の株式の数(平成18年2月28日現在)	7,160株								
	取引関係	当社と割当予定先との間で本社社屋及び店舗の賃借取引があります。									
	人的関係	当社取締役(非常勤)の1名が割当予定先の代表取締役社長を兼務									

ご注意: この文書は、当社の新株式発行並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分(作成された場合)をご覧くださいの上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

(割当予定先であるギガスケーズデンキ株式会社の概要)

割当予定先の氏名又は名称		ギガスケーズデンキ株式会社	
割当株数		1,218株	
払込金額		538,356,000円 (平成18年5月31日(水)における時価を基準として算出した見込額であります。)	
割当予定先の内容	本店所在地	茨城県水戸市柳町一丁目13番20号	
	代表者の氏名	代表取締役社長 加藤 修一	
	資本の額(平成17年9月30日現在)	12,149百万円	
	事業の内容	家庭用電気製品及びその関連商品の販売	
	大株主(平成17年9月30日現在)	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8.1%
		日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7.4%
加藤 修一		6.6%	
加藤 幸男		4.0%	
モルガンスタンレーアンドカンパニーインク (常任代理人 モルガン・スタンレー証券会社 東京支店)		3.7%	
当社との関係	出資関係	当社が保有している割当予定先の株式の数(平成17年9月30日現在)	一株
		割当予定先が保有している当社の株式の数(平成17年9月30日現在)	4,902株
	取引関係	当社と割当予定先との間で店舗の賃貸借取引がありません。	
	人的関係	-	

ご注意: この文書は、当社の新株式発行並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分(作成された場合)をご覧くださいの上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。